

# 貨物政策学習会

# 国労水戸

国労水戸地方本部  
 水戸市中央1-1-11  
 ENYビル2F  
 029-221-4008  
 発行責任者 塚原良雄  
 編集責任者 坂下 司

## 貨物の構造矛盾を全組合員で訴えていこう

### 生活出来る賃金を

12月1日、地本会議室で貨物政策学習会を開催しました。

貨物の政策学習会は毎年継続して開催してきています。貨物会社の構造矛盾から、今年の年末手当

は1・4か月の低回答です。

職場を超えて、組織の拡大が再構築をしていくことと塚原委員長挨拶がありました。貨物分会長から、

結びつき  
つながり生かして  
大胆に  
国労加入を  
訴えよう！

習交流しました。JR貨物の収入は5期連続の黒字経営ですが、賃金は15期連続でアゼロになっています。

# 労働者に責任はない

発足当時より社員が半分になり輸送量は変わらない。収入の改善がされていない。貨物の現状をもっと住民に知ってもらいたい。

現状と課題として、東日本特別執行委員の鈴木さんから状況を報告して頂き、学

東京指令と水戸指令に違いがある。第三者の設置が必要と

車両センターで3名が国労に加入した。病欠でこれからの仕事に不安があり、国労の人が親身になってもらい、担務変更が出来たことで加入に至った。



アポイダブルコストとは  
仮に貨物列車が運行しなかった場合にかかる線路の保守作業にかかる費用を計算し、貨物列車が走行した場合にかかる増加した経費を貨物会社が支払う方式。

## 第58回福島支部定期大会

労働条件を改善して他労組を含め、少しでも理解してもら

いながら、政治・行政の改善をして行う。



### 新執行部

- |       |       |
|-------|-------|
| 執行委員長 | 猪狩 展威 |
| 副委員長  | 椀台 輝之 |
| 書記長   | 猪狩 文男 |
| 執行委員  | 中村 春男 |
|       | 松本 昭彦 |
|       | 金賀 智彦 |
| 会計監査  | 久保杉嘉之 |

第58回福島支部定期大会が開催されました。  
 現在1名が病欠で担務がつかない。  
 来月、2名が退職に、今現在の要員では勤務がまわらない。運転再開は大丈夫なのか。との意見がありました。